

令和5年度クリーニング師試験問題（学科試験）

三重県

問題は指示があるまで開いてはいけません。

【注意事項】

- 1 携帯電話等通信機器は、電源を切ってカバン等にしまってください。
- 2 この試験は、試験問題と解答用紙が別になっています。
解答は、必ず解答用紙へ記入してください。
- 3 解答用紙の所定の欄に、受験番号と氏名を忘れずに正しく記入してください。
- 4 試験問題は、全部で30問あり、解答時間は60分です。
- 5 解答は、番号を解答用紙の解答欄へ記入してください。
2つ以上記入すると無効となります。

【解答方法】

[試験問題]

問1 次のうち、三重県の県庁所在地として正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 津市
- (2) 四日市市
- (3) 松阪市



[解答用紙]

問	解答欄	問	解答欄	問	解答欄
1	1	11		21	
2		12		22	
3		13		23	

- 6 解答は、HB又はBの黒鉛筆を使用して記入し、書き損じたときは、消しゴムできれいに消してください。
- 7 試験問題については、持ち帰っても結構です。
- 8 問題の内容についての質問には一切お答えできません。

衛生法規に関する知識

問1 次のクリーニング業法第1条に規定する目的に関する記述について、(ア)～(ウ)に当てはまる語句の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

この法律は、クリーニング業に対して、(ア)等の見地から必要な指導及び(イ)を行い、もつてその経営を公共の福祉に適合させるとともに、(ウ)の利益の擁護を図ることを目的とする。

	(ア)	(イ)	(ウ)
(1)	公衆衛生	検査	営業者
(2)	生活衛生	取締り	営業者
(3)	公衆衛生	取締り	利用者

問2 次のクリーニング業法第2条に規定する定義に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 「クリーニング師」とは、クリーニング業法第6条に規定する免許を受けた者をいう。
- (2) 「クリーニング業」には、繊維製品を使用させるために貸与し、その使用済み後はこれを回収して洗たくし、さらにこれを貸与することを繰り返して行うことは含まれない。
- (3) 「クリーニング所」とは、洗たく物の処理又は受取及び引渡しのための営業者の施設をいう。

問3 次のうち、クリーニング業法第3条の2の規定により利用者に対し、苦情の申出先を明示することに関して、同法施行規則第1条の2の規定により、クリーニング所の店頭に掲示しておく事項として、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 苦情の申出先となるクリーニング所の名称
- (2) 苦情の申出先となるクリーニング所の所在地
- (3) 苦情の申出先となるクリーニング所の営業者の氏名

問4 次のクリーニング業法第5条に規定する営業者の届出に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。ただし、都道府県知事の権限に属する事項は、保健所を設置する市又は特別区については、市長又は区長に対して行うものとする。

- (1) クリーニング所を開設したときは、10日以内に都道府県知事に届け出なければならない。
- (2) クリーニング所の構造設備を変更したときは、速やかに都道府県知事に届け出なければならない。
- (3) クリーニング所を廃止するときは、あらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。

問5 次のクリーニング業法第3条第3項に規定する営業者の衛生措置等に関する記述について、(ア)～(ウ)に当てはまる語句の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

洗場については、床が、(ア)で築造され、これに適当な(イ)と(ウ)が設けられていること。

	(ア)	(イ)	(ウ)
(1)	浸透性材料	勾配	防湿設備
(2)	不浸透性材料	防湿設備	排水口
(3)	不浸透性材料	勾配	排水口

問6 次のクリーニング業法施行規則第4条に規定する免許申請手続きに関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) クリーニング師の免許を受けようとする者は、クリーニング師試験合格者の現住所地の都道府県知事に申請しなければならない。
- (2) クリーニング師の免許を受けようとする者は、クリーニング師試験合格者の本籍地の都道府県知事に申請しなければならない。
- (3) クリーニング師の免許を受けようとする者は、クリーニング師試験合格地の都道府県知事に申請しなければならない。

問7 次のクリーニング業法第11条に規定する営業停止処分等に関する記述について、
(ア)～(ウ)に当てはまる語句の組み合わせのうち、正しいものを1つ選
びなさい。

(ア)は、営業者がクリーニング業法第10条の2(措置命令)の規定による命
令に従わないときは、期間を定めてその営業の停止又はクリーニング所の(イ)若
しくは(ウ)のその営業のための使用の停止を命ずることができる。

	(ア)	(イ)	(ウ)
(1)	都道府県知事	閉鎖	業務用の車両
(2)	都道府県知事	停止	業務用の機械
(3)	厚生労働大臣	閉鎖	業務用の機械

問8 次のうち、クリーニング業法施行規則第1条に規定する消毒を要する洗たく物とし
て、誤っているものを1つ選びなさい。ただし、洗たく物は伝染性の疾病にかかって
いる者が使用したものではなく、伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれがないも
ので、いずれも営業者に引き渡される前に消毒されていないものとする。

- (1) 宿泊施設において使用された寝具
- (2) 託児施設において使用されたおむつ
- (3) 入浴施設において使用されたタオル

問9 次のクリーニング業法施行規則第9条に規定する免許取消又は同規則第10条に規
定する登録の抹消に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 免許の取消処分を受けた者は、1月以内に免許証を免許を与えた都道府県知事に
返納しなければならない。
- (2) クリーニング師が死亡し、又は失そうの宣告を受けたときは、戸籍法(昭和22
年法律第224号)に規定する届出義務者は、1月以内に免許証を免許を与えた都
道府県知事に返納しなければならない。
- (3) 都道府県知事は、クリーニング師が伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生
上不相当と認めるときは、その免許を取り消すことができる。

問10 次のクリーニング業法第8条の2及び第8条の3に規定するクリーニング師の研修及び業務従事者に対する講習に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) クリーニング師が、研修を受講した6月後に、クリーニング所を異動した場合、異動先のクリーニング所において受講したものとみなされる。
- (2) クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後1年以内にクリーニング師の研修を受けなければならない。
- (3) 営業者は、クリーニング所において、専ら事務的業務のみに従事する者を含め全ての従業員に対し、当該業務に関する知識の修得及び技能の向上を図るための講習を受けさせなければならない。

公衆衛生に関する知識

問11 次の令和4年（2022）人口動態統計に基づく、死因の順位の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

	第1位	第2位	第3位
(1)	脳血管疾患	心疾患 (高血圧性を除く)	悪性新生物（腫瘍）
(2)	心疾患 (高血圧性を除く)	悪性新生物（腫瘍）	老衰
(3)	悪性新生物（腫瘍）	心疾患 (高血圧性を除く)	老衰

問12 次の感染症に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 「動物由来感染症」には、動物は無症状で人だけが発症するもののほか、人も動物も発症するものもある。
- (2) 感染は、病原体（感染源）、感染経路、宿主の3つの要因がそろうことで成立する。
- (3) 病原体に感染していても症状がなければ、他者へ感染を拡大させるおそれはない。

問13 次の標準営業約款制度に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 標準営業約款制度は、営業者の利益擁護の観点から「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」を改正し、創設された。
- (2) 標準営業約款に従い営業を行いたい営業者は、厚生労働省へ登録を申込み、標識と約款の要旨を掲示することとされている。
- (3) 現在、クリーニング業、理容業、美容業、一般飲食店営業、めん類飲食店営業の5業種について設定されている。

問14 次の「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) この法律は、公衆衛生の向上及び増進に資し、並びに国民生活の安定に寄与することを目的としている。
- (2) 営業者は、自主的に、衛生措置の基準を遵守し、及び衛生施設の改善向上を図るため、政令で定める業種ごとに、生活衛生同業組合を組織することができる。
- (3) この法律が適用される営業には、理容業、美容業、クリーニング業、遊技業が含まれる。

問15 次の健康増進法に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) この法律において「受動喫煙」とは、人が他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされることと定義されている。
- (2) この法律は、国民の栄養の改善その他の国民の健康の増進を図るための措置を講じ、もって国民保健の向上を図ることを目的としている。
- (3) この法律は、地域保健対策の推進に関する基本指針、保健所の設置その他地域保健対策の推進に関し基本となる事項を定めている。

問16 次のドライクリーニングを営む工場（クリーニング所）の立地に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。ただし、建築基準法（昭和25年法律第20号）の成立以前に稼働していた工場など、既存不適格建築物を除き、引火性溶剤を使用せず、原動機を使用しない場合とする。

- (1) 住居専用地域では、規模にかかわらずドライクリーニング工場を開設することはできない。
- (2) 商業地域では、引火性溶剤を用いるドライクリーニング工場を開設することはできない。
- (3) 第1種住居地域であっても、作業場の床面積の合計が150㎡を超えるドライクリーニング工場を開設することができる。

問17 次の「クリーニング所における衛生管理要領（昭和57年3月31日環指第48号厚生省環境衛生局長通知）」の「第4 消毒」で規定する「指定洗濯物の一般的な消毒方法及び消毒効果を有する洗濯方法の概要」に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 塩素剤による消毒では、さらし粉等を使用し、その遊離塩素250ppm以上の水溶液中に30℃以上で5分間以上浸す。
- (2) 蒸気による消毒では、蒸気がま等を使用し、80℃以上の湿熱に5分間以上10分間以内で触れさせる。
- (3) 界面活性剤による消毒では、逆性石けん液等殺菌効果のある界面活性剤を使用し、その適正希釈水溶液中に30℃以上で30分間以上浸す。

問18 次のうち、主に衣類に被害を及ぼす昆虫として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) ツツガムシ
- (2) ヒメマルカツオブシムシ
- (3) コクゾウムシ

問19 次の原因微生物と主な感染経路の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

- | 【原因微生物】 | 【感染経路】 |
|-----------------|----------|
| (1) インフルエンザウイルス | － 血液媒介感染 |
| (2) 日本脳炎ウイルス | － 飛沫感染 |
| (3) 麻疹（はしか）ウイルス | － 空気感染 |

問20 次の皮膚疾患に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 疥癬かいせんとは、トコジラミが人の皮膚に寄生して生じる。
- (2) 伝染性膿痂疹でんせんせいのかしん（とびひ）とは、ブドウ球菌や溶血性連鎖球菌などによって生じる。
- (3) 白癬はくせんとは、皮膚糸状菌という真菌（カビ）によって生じる。

洗たく物の処理に関する知識

問21 次の汚れやシミに関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) ホコリ、泥、セメント、金属粉は、油性汚れに分類される。
- (2) 不溶性のシミは、拡大鏡などで拡大すると粒子状物質である。
- (3) 市販の水溶性シミ抜き剤には、アルカリ性のものと酸性のものがあり、タンニン系のシミには、アルカリ性のシミ抜き剤を使用する。

問22 次の繊維に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 綿は、植物の茎からとる^{じんびせんい}靱皮繊維と、葉からとる葉脈繊維の2種類がある。
- (2) ナイロンは、ポリアミド系合成繊維の一般名で、世界最初の合成繊維である。
- (3) 動物繊維には、獣毛繊維と絹繊維の2種類がある。

問23 次の繊維加工等に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 絹様の光沢と強度を与え、染色性を向上させるために、オパール加工を行う。
- (2) 綿製品などの風合いの改良を目的に、酵素を使用して酵素処理（バイオウォッシュ加工）を行う。
- (3) 折り目やヒダをつけるために、エンボス加工を行う。

問24 次のクリーニングの方法に関する記述について、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) ランドリーは、JIS規格では「特殊な技術を用いた業者による繊維製品の水洗い処理」と定義されている洗濯方法である。
- (2) ドライクリーニングは、水の代わりに有機溶剤を用いた洗浄方法で、毛や絹製品を洗うのに適している。
- (3) ウェットクリーニングは、毛皮のクリーニングに適しており、汚れをパウダーに吸着させて洗う方法である。

問25 次の繊維の分類に関する組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 植物繊維 — カシミア、ウール、シルク
- (2) 再生繊維 — レーヨン、キュプラ、ポリノジック
- (3) 合成繊維 — アンゴラ、コットン、ダウン

問26 次の酵素とその酵素により分解される物質に関する組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。


- | 【酵素】 | 【分解される物質】 |
|------------|------------|
| (1) アミラーゼ | — デンプン |
| (2) プロテアーゼ | — 脂質 |
| (3) セルラーゼ | — タンパク質 |

問27 次のドライクリーニング時の再汚染の原因として、誤っているものを1つ選びなさい。

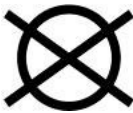
- (1) 洗淨負荷量の不足
- (2) 洗淨時間の不足
- (3) 溶剤流量の不足

問28～30 次の日本産業規格 JIS L0001：2014(繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法)の表示記号の意味として、正しいものを1つ選びなさい。


問28

表示記号	表示記号の意味	
	(1)	アイロン仕上げ処理はできない。
	(2)	底面温度150℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。
	(3)	底面温度200℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。

問29

表示記号	表示記号の意味	
	(1)	洗濯処理はできない。
	(2)	ドライクリーニング処理ができない。
	(3)	ウェットクリーニング処理はできない。

問30

表示記号	表示記号の意味	
	(1)	漂白処理はできない。
	(2)	洗濯処理はできない。
	(3)	液温は、40℃を限度とし、手洗いによる洗濯処理ができる。

令和5年度クリーニング師試験解答用紙
(学科試験)

三重県

受験番号	
氏名	

衛生法規に関する知識	
問	解答欄
1	3
2	2
3	3
4	2
5	3
6	3
7	1
8	1
9	2
10	3

公衆衛生に関する知識	
問	解答欄
11	3
12	3
13	3
14	3
15	3
16	3
17	2
18	2
19	3
20	1

洗たく物の処理に関する知識	
問	解答欄
21	2
22	1
23	2
24	2
25	2
26	1
27	1
28	1
29	2
30	3

※	※	※
採点	※	

注意 ※印の欄は記入しないでください。

令和5年度クリーニング師試験問題及び解答用紙
(繊維鑑別試験)

三重県

受験番号	
氏名	

(問題)

5種類の繊維の中から下記の繊維を選びその番号を記入してください。

(解答欄)

繊維名	番号
綿	5
麻	2
絹	4
毛	1
ナイロン	3

採点	※
----	---

注意 ※印の欄は記入しないでください。